



唐竹雪化粧 A coat of snow covers Karatake

© photo by Isao Yoshida

“ 奉仕を通じて平和を ”

RI会長
田中作次
2570地区ガバナー
鈴木秀憲

重点課題は奉仕の追求

第2528例会 2013.1.30

—— ロータリー理解推進月間 ——

天候 晴 (NO. 49-31)

会長 安藤泰雄 幹事 島田秀和

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 橋本君、平沼君

例会場: マロウドイン飯能 〒357-0021 飯能市双柳105-8

☎(042)974-4000

事務局: 飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7

☎(042)974-3111(代) FAX (042)973-1662

http://www.hanno-rc.org/

E-mail: hannorc@hanno.jp

- ・点鐘 安藤会長
- ・ソング 手に手つないで
- ・ビジター(日高ロータリークラブ16名の皆様)
犬竹一浩様、小坂雅彦様、小峰政夫様、
清水佳代子様、清水敬一郎様、鈴木敏藏様、
高木泰文様、土肥紋子様、花家孝之様、
引間 豊様、古本良子様、堀口洋一郎様、
松本乙彦様、松本恭三様、山本英勝様、
吉田雄二様(あいうえお順)
- ・卓話 中村靖治様

【会長報告】

引間会長はじめ日高RCの皆様ようこそお出で頂きました。日高は本年30周年。益々発展され、共に今後も歩んでいけたらなと思っております。

1/27木川会員の介護老人保健施設「小江戸の郷」竣工式典に多くの会員と出席。誠にありがとうございます。立派な施設を拝見し、会員一同たいへん嬉しく感じた事と思います。

4月、米国本部で規定審議会が開催。2月に国内で事前会議が開かれますが、ご意見がありましたら2/10までにクラブでまとめ、地区事務局に連絡致します。私までお尋ねください。

【幹事報告】

- ・2/6第9回役員会 11時半
- ・小久保会員より1/30付で休会届(3/31まで病気療養)。心配しております。
- ・日高30周年記念事業、銅像の粘土の状態の写真を鈴木委員長よりお預かりしました。1月にクラブとしてお祝いさせて頂きましたが、本日は個人寄付を受け付けております。

◎例会変更のお知らせ

◇入間RC
・2/7(木) 会場変更 安川電機 武蔵クラブ

◇新所沢RC

- ・2/19(火) 移動例会
- ・3/12(火) 振替休会 3/9 IM参加
- ・3/19(火) 移動例会
- ・3/26(火) 振替休会 所沢中央と合同

◇所沢東RC

- ・2/7(木) 夜間創立記念例会へ変更 セレス所沢
- ・2/28(木) 2/27(水)企業見学振替
- ・3/14(木) 3/9 IM振替
- ・3/28(木) 夜間親睦例会へ変更 ボウリング大会

◇所沢中央RC

- ・2/11(月) 例会取消 法定休日
- ・2/15(金) 創立記念例会(感謝をこめて)
点鐘 18:30 菊寿司
- ・2/18(月) 振替休会 創立記念例会2/15
- ・3/11(月) 振替休会 3/9 IM参加
- ・3/25(月) 振替休会 3/30新所沢と合同
観桜会 ミューズ第2管理棟

◎日高RC清水敬一郎出席・プログラム委員長ご挨拶

【委員会報告】

◎国際奉仕委員会 新井君
国際大会のリスボンから一寸外れ6/16~23ロシアへ行く事になりました。申込みは2/13まで、深夜まで白夜が続くコース。資料は私までご請求下さい。日高の方も是非一緒にとっております。

【セミナー報告】

◎ロータリー情報委員会 木川君
ロータリー・リーダーシップ研究会で使用した「評価表」を配付。ご協力頂ける方は事務局に提出をお願いします。3月に結果を発表。今後、クラブ運営に携わる会員のデータを作りたいと思います。
◎会報・広報委員会 雨間君
1/19東松山・紫雲閣・広報公共イメージ委員会セミナーに出席。委員長の話:公共性の高い社会

／国際奉仕事業を年度を越えて実施する事が大切。協賛金を出すだけでなく地区住民や社会と一緒に。マスコミ、インターネットを活用して理解してもらおう。また、ディスカッションの際に、震災後、東北の会員は減ったが、全国の会員からのいろいろな支援に感動した企業が入会、数はそれほど減っていないとの報告がありました。

【出席報告】無断欠席なし 中里(忠)出席委員長

会員数		当日		前々回修正
全数	対象	出席数	出席率	出席率
54名	6名	47名	87.04%	94.44%

【M U】

1/19 (地区) 吉島君

【S A A 報告】

◎ニコニコBOX

- ・本日は大勢でお世話になります。高林謙三銅像の建立に対する御協力有難うございます。 日高RC一同
- ・国際ロータリークラブ研修リーダー中村様、本日はお世話になります。よろしくお願ひ致します。 新井君 矢島(高)君、藤原君、中里(忠)君、吉田(健)君、高橋君
- ・日高RCの皆様ようこそいらっしゃいました。 大木君 中里(忠)君、吉田(健)君、神田(康)君、新井君、矢島(高)君 平沼君、大附君、半田君、市川(洋)君、間邊君、田辺君 高橋君、和泉君、矢島(高)君、杉田君、中里(忠)君、前島君 神田(敬)君、安藤君、吉田(武)君、山川君、島田君、小川君
- ・老健川越市小江戸の郷の竣工パーティーに有難うございました。御礼申し上げます。 木川君
- ・ようやっとゴルフで優勝でき、ドラコンも2つ取れました。 吉田(健)君
- ・遅刻 小崎君
- ・早退 和泉君、矢島(高)君

本日計49,000円、累計額760,610円。

◎6日例会当番は半田、服部会員です。

【卓 話】

講師紹介 木川(バスト)会長

1979年(第2770地区)吉川RC入会。91-92年、第21代クラブ会長。07-08年、地区ガバナー。08-10年、国際ロータリー研修リーダー。第2840地区(群馬)、第2600地区(大阪)。12年～現在、第2610地区(石川、富山)でRI会長代理。13年、リスボン国際大会推進委員会委員に所属。職業は不動産賃貸業です。

善き仲間と共に

2008-2010年 国際ロータリー研修リーダー

中村靖治様 (吉川RC)

お隣「埼玉南東」から、こちら「埼玉西北」地区へ参りました。20数年前は「257地区」で一緒。その前は千葉、東京も一緒でした。日高の過半数の会員の方がお越しになっており感激しております。私は「ロータリーは出会い」だと思っておりますから、例会を通してたくさんの方と知り合う事が私達の希望だと思ひます。

1週間前、アウンサンスーチー氏が国を出てハワイに向かう姿が報道されていました。田中作次が主催する国際ロータリーの平和会議に出席するためとアナウンサーもちゃんと読んでおりました。さすがRIと思つた次第です。

田中は私の地区から出ました。6月にリスボン国際大会を開催します。ロシア辺りで止まっても、「あのリスボンで今、国際大会をやっているんだ」という事は頭に置いて頂きたい。うちの地区から407名が行く予定。日本では一番、次が東京で300名。私は日本で2人の推進委員として「中村、3000名連れて来いよ」と言われているのです。田中さんは目標はいつも高い所に置きます。「低い設定の目標なんてつまらないよ」と。現在1700名が日本では登録されているところです。

「奉仕を通じて平和を」。安藤会長は「奉仕出来る喜び」。



「親睦と奉仕」。このバランスのよいロータリー活動がベストかなと思っております。

昨年度11月、ベルリンの壁の所で第1回平和会議をやった。先週はパールハーバーのハワイで第2回。第3回は5/17から広島に皇太子をお呼びして開催したい。日本からRI会長が誕生したのは30年振り。RCが誕生して今年で107年です。2

年前、RI研修リーダーの時、田中さんはRI会長エレクト。サンディエゴ国際協議会分科会で私はスピーチしました。

「二度と無い人生だから一輪の花にも無限の愛を注いでいこう。一羽の鳥の声にも無心の耳を傾けていこう…これは私の大好きな坂村真民先生の歌です。どんな小さな生き物や植物にも優しさをもって接していこう。小さな事にも心を配ろう。人生は一度きりだから。小さな事を大切に。する事により人生は充実し心豊かになるでしょう。これはロータリーにも通じる事だと思ひます。私達はどんな小さな事にも奉仕の気持ちをもって接していきたいものです。どんな小さな事でも良い。自分に出来るものを探して何かをしよう。そこにロータリーの花が咲きます。ロータリーを通して永遠の友情と限りない奉仕の心をつなげたい。私達はロータリーに入会する時、必ず、素晴らしい才能をもった紹介者によってロータリアンになる事が出来ず私の紹介者も素晴らしい才能をもった人でした。世界一ごみの少ない町にすると宣言して会員と共に8年前から活動を始めました。同時にこの運動を進めるためイベントの開催や市長市議と一緒にお願いに参りました。雨の日も風の強い日も、車に衝突する危険も顧みず、一生懸命、毎週町のごみを拾い続けました。その後、彼の素晴らしい行動に賛同した多くのRCはじめ市内58の各種団体が、世界一ごみの少ない町を目指して、5年前から行動を開始しています。私にロータリーの心を教えてくれたロータリアンは2012-13年度のRI会長に就任します。その人の名前は田中作次さんです。

田中さんは新潟から出て来て、荷車をお母さんと引きながら野菜、紙を売っていた。キャッチフレーズは「トイレレットペーパー1個でもどんな時間でも運びます」。幼稚時代から勉強、会社を起し東証に上場させたのです。学校は出ていない、英語はしゃべれない。ただ出来る事は全て受けた。NOは絶対言わなかった。自分への挑戦、試練だと思ひて受ける。それによって自分が高められる。RCがやっている事、決して悪いはずはない。全て自分に与えられた仕事は受けようとずっと受けて来られた。あの人の本を読むと「6時半起床、食事、英語の勉強…夜9時半、神様に感謝、10時“熟睡”」との事。「RCで一生懸命やっついていけばきっとお前の事を認めてくれる人が居る。いろいろな出会いがたくさんあるから」と言われました。

私は小さな仕出し屋でRCに食事を運んでいた。ある日、長老の方から「お前も入ったらどうだ」と言われたが、親父は「旦那方に食事を出している俵を同じ席で食わせるわけにはいかない」とずっと断っていた。34歳の時、ある方から「ロータリーには上も下も無いんだ。“世の中に何かお役に立ちたい”という気持ちさえあれば誰でも入る事が出来る。奉仕の心があるかどうかの問題だよ」と話をされ入会を決めました。初めて皆と食事をし、年配の方から「中村君、これから君は僕達の仲間だからね」と手を置いて言われた時の感動は35年経っても忘れません。

与えられた仕事に対し一歩前に出るといろいろな方との出会いがあつて楽しいと思うが一歩下がってしまうとRCは実につまらない。いろいろな事も言われる。しかし、一歩出て一生懸命お互いに話をすると心を許してくれる。これがRCの良いところかなと思ひます。

RCは100年を過ぎても「超我の奉仕」を第一標語としています。誰も自分が一番可愛い、一人では生きていけないのだから、世の中に対して良い事をしよう。これが「奉仕の理想」だと田中は言っております。他人のために尽くし、地域社会に尽したい。国際社会に尽したい。

ロシアへ行かなくても、トランジット等で会うかもしれません。その時には「やあ」と応えて頂ければと思います。

※次週の例会案内は省略。